

総合共済へ

うれしい給付がいっぱい
結婚 1万円 出産 5千円
結婚記念日 2万円 など

泉北教育

NO.2314 2026.6.29

発行 泉北教職員組合

〒594-0071 和泉市府中町6-12-2

TEL0725-41-1953 Fax0725-44-6570

E-mail senboku@gf6.so-net.ne.jp

組教大 北教大 会大 定期大会 平和と民主主義を貫く社会を実現しよう

6月18日(木) 泉北教組定期大会が和泉市コミュニティセンターで行われました。

大会では、2025年度の経過と総括及び2026年度運動方針、2025年度会計決算報告及び2026年度予算案を賛成多数で可決・決定しました。多忙な中、大会参加ありがとうございました。

【委員長あいさつ】

進められている学校統廃合・義務教育学校建設について。

和泉市では、来年春に開校する「富秋学園」を含めると3校の義務教育学校が建設されている。府下では大阪市に次いで多い。4校目の施設一体型・義務教育学校建設を「光明台中学校校区」に計画している。

既に市教委は意見交換会を3度行い、意見集約を中心に進められている。泉北教組も加わる「和泉市の子どもと教育を守る会」は、1月に学習会を持ち、義務教育学校に勤めた経験のある現職教員を講師に招き、実態を聞いた。4月には懇談会を開催し、取り組みの方向を協議している。

にある。「えがお署名」に積極的に取り組んでいこう。「職場要求アンケート」を集めている。現場の教職員の生の声を教育委員会に届け、交渉を行っていく。

今年度の「教育のつどい

高石市では、情報公開で求めた文書が真っ黒で、児童、生徒、保護者、教職員や市民がほとんど知らない。「子どもと教育を守る高石市民の会」は、15000枚の「市民ビラ」を配り知らせる取り組みをしている。また、2度の市民学習会を行い、「義務教育学校は、子どもの発達段階を無視した学校」と広げている。「今後の学校教育を考える」アンケートを行うと、「学校にあつたらいいなと思うもの」で一番多かったのが「心が落ち着く環境」だった。言い換えれば、今の学校は息苦しい、心が落ち着かない、と感じているということだ。子どもたちの教育条件改善目指して取組んでいく。

【書記長の報告・提案】
「都構想」に固執する吉村知事に対して、市民のくらしを壊す「都構想NO」の声を大阪市民だけでなく、府下全域で強めていくことが求められている。2027年4月に大阪府知事選挙が行われる。「希望ある大阪」の実現にむけ、共同を広げ運動をすすめていこう。子どもたちは深刻な状況

大阪2026」は泉北ブロックで開催される。全体会の講師は、中学校で平和講演にも取り組んでいるシンガーソングライターの川口真由美さんと愛知県立大学教授で教職をめざす学生たちから講義している久保田貢さん。積極的な参加と分科会へのレポートの提出を。子どもと教育、平和と民主主義を守り、教職員の権利・労働条件の改善、社会

の民主主義を実現させるためには、教職員組合運動の前進と組織の強化・拡大が不可欠。組合拡大に取り組もう。

【大会参加者の声】

□病休を取った人がいる。残った人でバタバタしている。ノンストップで仕事をしている。

□職員トイレを改修してほ



しい。特に男性は大が和式の1つしかない。

□部活動手当の増額はありがたい。

□職員トイレが劣悪だが、洋式を増やす工事をしていく。

□高石市独自の「校内適応指導教室」 担当者は、週16時間・水曜日休み・午前中だけの勤務。5・6限目、児童の居場所がない。担当者が休みの水曜日、児童の教育権を保証してほしい。担当者の時間を延長した勤務や担当の複数配置を市教委に要求したい。学校任せの運営では困る。